

令和6年度 鶴岡市予算特集

ほんとうの豊かさを追求する みんなが暮らしやすい
創造と伝統のまち 鶴岡 の実現に向けて

第2次鶴岡市総合計画 (令和6年度～10年度) のスタートにあたって



鶴岡市長
皆川 治

令和6年度予算は、目指す都市像の実現に向け、第2次鶴岡市総合計画後期基本計画（令和6年度～10年度）の初年度予算として編成しました。

後期基本計画では、「施策の大綱」や「未来創造のプロジェクト」を更に推進するため、重視すべき視点を「5つの加速化アクション」と位置付け、各般の施策を着実に実行します。

少子化対策として、こどもまんなか社会の実現に向け、学校給食費の無償化、高校生等遠距離通学費支援の全市拡大などを進め、子育て施策を強化します。

また、新たな産業団地の整備に取り組むとともに、がんばる中小企業や新規創業を支援します。

更に、SDGs未来都市として、デジタル化の推進、医療的ケア児者等への支援など誰一人取り残さない福祉新時代の取り組み、多文化共生のまちづくりを推進します。

そして、認定から10周年の節目を迎えるユネスコ食文化創造都市として、ガストロノミーツーリズムを推進するなど、本市の多様な魅力を活かし、観光消費額の増大を図ります。

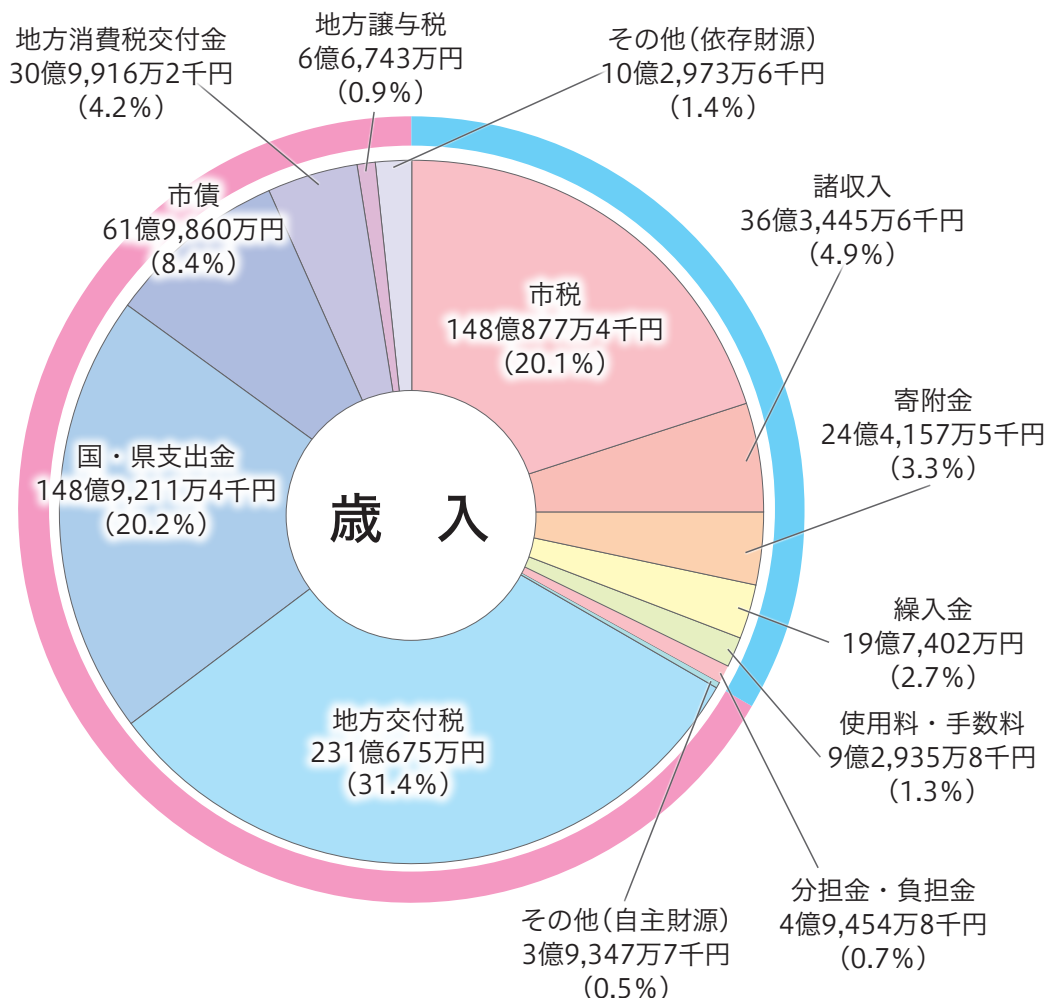
対話と協働による施策を展開し、鶴岡・藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海の6つの地域がともに発展する、「毎日、おいしい。ここで暮らしたい」まちづくりを進めていきます。

目次

- P 2 一般会計予算額（グラフ）
- P 4 鶴岡市の主要事業（5つの加速化アクション）
- P 6 鶴岡市の主要事業（総合計画の大綱別）
- P 8 財政状況をグラフで紹介します



736.7億円 (対前年度比 +4.2%)



歳入に占める割合

自主財源…33.5%

市税など、自主的な収入

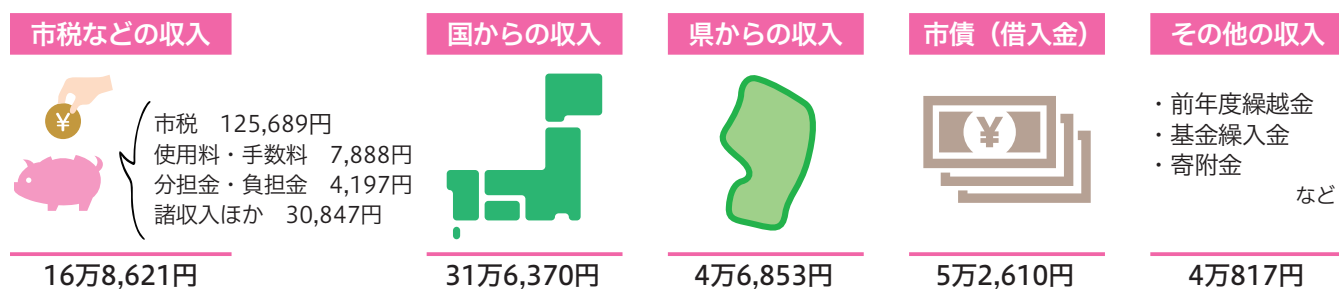
- 市税
- 諸収入
- 繰入金
- 寄附金
- 使用料・手数料
- 分担金・負担金 等

依存財源…66.5%

地方交付税など、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入

- 地方交付税
- 国・県支出金
- 市債
- 地方消費税交付金
- 地方譲与税 等

歳入額を市民1人あたりに換算すると 62万5,271円



※令和6年3月31日現在の人口：117,821人で算出

- 市税…市民が市に納める税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税など）
- 地方交付税…所得税など国が徴収した税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- 国・県支出金…特定の事務・事業についての財源として、国や県から交付されるお金
- 市債…建設事業や財政対策などを行うため、金融機関などから借り入れるお金

- 繰入金…特定の事業のために積み立てたお金（基金）などから繰り入れるお金
- 分担金・負担金…特定の利益を受けた人から負担してもらうお金
- 地方消費税交付金…消費税の一部が人口と従業者数に応じて交付されるお金
- 地方譲与税…国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

一般会計予算額

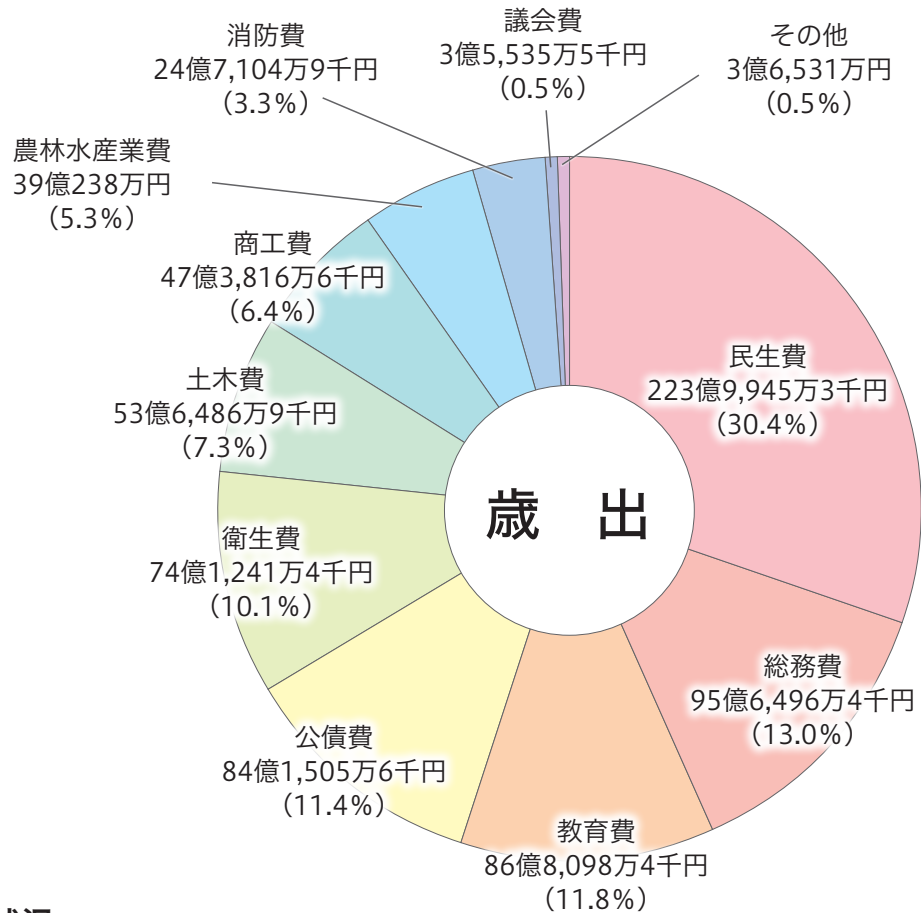
歳出に占める割合

消費的経費…65.0%
物件費や補助費など、
後年に形を残さずに消
費される性質のお金

投資的経費…11.1%
建設事業などのよう
に、社会資本として将
来に残るものに使われ
る性質のお金

その他…23.9%

歳出全体の内
義務的経費…46.6%
人件費や扶助費、公
債費のように、支出が
義務付けられ、任意に
節減できないお金



前年度と比べた歳出の状況

- 民生費…9億5,806万5千円の増
- 総務費…2,729万1千円の増
- 公債費…5億2,241万2千円の減
- 教育費…13億2,042万5千円の増
- 衛生費…5億6,913万1千円の増
- 土木費…1億4,727万5千円の増
- 商工費…2億8,814万1千円の増
- 農林水産業費…7,273万6千円の増
- 消防費…9,829万4千円の増
- 議会費…270万5千円の増
- その他（災害復旧費、労働費等）…834万9千円の増

歳出額を市民1人当たりに換算すると **62万5,271円**

民生費 福祉や保育などのためのお金  19万114円	総務費 課税・納税、職員管理、企画などのためのお金  8万1,182円	教育費 教育などのためのお金  7万3,680円	公債費 借金返済に充てるお金  7万1,422円	衛生費 健康増進やごみ処理などのためのお金  6万2,913円	土木費 道路や橋の建設などのためのお金  4万5,534円
商工費 商工業や観光の振興のためのお金  4万215円	農林水産業費 農林水産業の振興のためのお金  3万3,121円	消防費 消防や救急、救助活動などのためのお金  2万973円	議会費 市議会の運営のためのお金  3,016円	その他（災害復旧費・労働費等） 災害復旧費…自然災害の復旧工事のためのお金 労働費…雇用対策などのためのお金  3,101円	

鶴岡市の主要事業

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

②SDGs未来都市の実現

③産業振興と人材育成

④交流人口の創出・拡大

⑤総合的なデジタル化戦略の推進

市では、総合計画を更に加速して推進するため、後期計画の中で特に重視すべき視点を「5つの加速化アクション」と位置付けています。

4・5ページでは、新年度の主要事業の内、5つの加速化アクションに関連する事業を中心に、6・7ページでは、その他の重要事業を紹介します。

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

子育て応援ギフト事業

239 万円

▶妊娠・出産した家庭に絵本を贈呈します

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

子育て支援医療給付事業

5 億 4,746 万円

▶18歳までの医療費の無償化を継続します

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

こども未来推進事業

436 万円

- ▶本市の子供関連施策に子供の意見を反映させるため「こども会議（仮称）」を開催します
- ▶附帯決議や議会審議での意見等に対応しながら、キッズドームソライの利用料軽減の実証事業を行います

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

奨学金返済支援事業

2,530 万円

- ▶県の奨学金返還事業に上乗せする市独自の「つるおかエール奨学金返済支援事業」で、若者の地元回帰や地元就職を促進します

②SDGs未来都市の実現

地域の福祉力強化推進事業

372 万円

- ▶地域福祉に関する実態調査、買い物支援実証事業、コミュニティソーシャルワーク研修を行います

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

学校給食費の無償化

5 億 5,645 万円

- ▶市内在住の小・中学生の学校給食費を無償化します

②SDGs未来都市の実現

医療的ケア児者等支援事業

2,664 万円

- ▶自宅以外の場所や医療保険の適用時間以外に、訪問看護サービスを受けられるようにします
- ▶特殊浴槽を整備している通所サービス事業者と訪問入浴サービス事業者を支援します

②SDGs未来都市の実現

地域医療推進事業

896 万円

- ▶地域医療市民勉強会を継続的に実施し、地域の医療に関する理解を深め、医療を地域全体で支える地域づくりを推進します
- ▶良質かつ安定的な地域医療体制の構築に向け、地域の医療機関の連携を推進します

②SDGs未来都市の実現

孤独・孤立対策推進事業

47 万円

- ▶予防するための支援体制を整備し、研修会の実施や孤立防止サポーターの養成に取り組みます

②SDGs未来都市の実現

SDGs未来都市推進事業

118 万円

- ▶SDGsの普及啓発を行いながら、企業や団体等のSDGs宣言登録制度「つるおかSDGs推進パートナー」で、官民連携の取り組みを推進します

③産業振興と人材育成

農業人材育成確保事業

1 億 3,456 万円

- ▶独立就農者への資金支援や雇用就農者のスキルアップなど段階別の支援を行い、優れた経営感覚を持った農業者の育成・確保を図ります

③産業振興と人材育成

創業支援事業

3,000 万円

- ▶新規創業者・移住者等の開業を支援します

④交流人口の創出・拡大

若者つながり促進事業

445 万円

- ▶若者世代に向けて、市公式ラインを活用した就職支援や移住定住に関する情報提供を行い、地元回帰を促進します

④交流人口の創出・拡大

シティプロモーション推進事業

347 万円

- ▶3つの日本遺産をはじめ、本市の観光・食文化・産業など一体的にプロモーションを行い、本市の認知度向上を図ります

④交流人口の創出・拡大

鶴岡DMO支援事業

149 万円

- ▶DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する旅行商品開発等を支援し、食文化体験イベントや「詣でる つかる いただきます」を核としたガストロノミーツーリズムを推進します

⑤総合的なデジタル化戦略の推進

在宅医療・介護連携推進事業

2,183 万円

- ▶地域医療機関と連携しながら、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、一体的な地域包括ケアに取り組みます
- ▶市内の介護サービス事業所を対象に、手続きや連絡のデジタル化を推進します

③産業振興と人材育成

産業団地開発推進事業

5 億 5,528 万円

- ▶新たな産業団地整備に向け、用地取得や実施設計を行い、企業立地戦略の策定準備を進めます

③産業振興と人材育成

鶴岡産農産物消費拡大事業

450 万円

- ▶鶴岡産農産物・加工品等の継続した輸出と、海外食市場での消費拡大を図るため、ロンドンで販促フェアを開催し市場調査等を行います

④交流人口の創出・拡大

食文化創造都市認定10周年記念事業

2,907 万円

- ▶和食展（国立科学博物館・全国巡回展）の開催や体験イベント、飲食店タイアップ等の連携事業の実施により、誘客を推進します

④交流人口の創出・拡大

中心市街地将来ビジョン推進事業

886 万円

- ▶「鶴岡駅前地区将来ビジョン」の方針に基づき、社会実験等の効果検証を行いながら、学び・活動エリアの在り方を検討します
- ▶令和5年度に策定した「中心市街地将来ビジョン」のアクションプランとなる基本計画を策定します

④交流人口の創出・拡大

国際観光推進事業

1,464 万円

- ▶インバウンド向け情報発信の強化に向け、外国語対応の支援やガイド育成等の受入れ環境整備を行いながら、プロモーションに取り組みます

⑤総合的なデジタル化戦略の推進

病児保育事業

1,134 万円

- ▶病児保育の利用登録・予約に係るオンラインシステムを導入し、手続きの簡素化を図ります

地域コミュニティ

づくりの推進

8億8,855万円

- 自治会等へ補助金を交付し、組織運営を支援するとともに地域課題解決を後押し
- 旧朝陽二小跡地の活用を地域住民等とともに検討するほか、大山コミュニティセンターの解体等を進める
- 湯野浜コミュニティセンター改修の実施設計等を実施

資源循環型社会の形成

2億7,180万円

- 発火性危険ごみの処理にガス抜き工程を追加
- 旧ごみ焼却施設解体後の外構等を整備

消防・救急体制の充実

3億1,741万円

- 通信指令設備・消防救急デジタル無線設備の更新
- 朝日分署を朝日庁舎と合築
- 耐震性貯水槽、消防小型動力ポンプ等の更新・整備

防災力の強化

138万円

- 地区防災計画等の作成を支援
- 防災講演会等を開催

移住・定住の促進

2,419万円

- 移住コーディネーターの配置、情報発信、首都圏での移住相談会等への出展、移住体験プログラム等の実施
- 東京23区等、東京圏在住者が本市に移住・就職した場合に経費を支援

生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる社会の形成

福祉と医療

子供が健やかに育つ環境の充実

58億1,678万円

- 多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などを行う保育所等を支援
- 第3期子ども・子育て支援事業計画を策定
- 第三学区放課後児童クラブの整備に向け用地取得・実施設計を実施
- 第五学区放課後児童クラブの改築工事及び管理運営

こころと体の健康づくりの推進

102万円

- 「いきいき健康つるおか21」次期計画を策定し、生涯の健康づくりを推進

医療提供体制の充実

11億9,645万円

- 荘内看護専門学校に移転新築工事を実施

高齢者が健康で
生き生きとした
地域の実現

392万円

- ヒアリングフレイル予防のため、普及啓発活動や個別相談会を実施
- 医療機関からの退院時、理学療法士などが家族介護者に対し介護技術等を指導

いのち輝く人を育て、歴史や文化でつながる交流の拡大

学びと交流

教育施設の整備・検討

20億5,258万円

- 朝陽五小の改築工事を実施
- 藤島中改築に向けた基礎調査を実施

図書館本館の整備

562万円

- 検討会議や有識者のアドバイス等を元に、新図書館整備に向けた基本構想を策定

GIGAスクール構想の推進

1億5,413万円

- タブレット端末を1人に1台貸与し、デジタルドリルを活用して情報活用能力を育成

学校給食の充実

1,203万円

- 学校給食センター改築に向け、必要な機能や規模等を検討

教育環境の充実

4,228万円

- 遠方から通学する市内の高校生・致道館中学生に通学費を支援
- 中学校の部活動の受皿となる体制を充実

豊かな食文化を支える農林水産業の生産拡大と所得向上の実現

農・林・水産業

水産物の安定供給と
漁村の活性化

2,443万円

- 県市協調に加え、市独自の補助金を創設し、漁業者の設備導入を支援
- 庄内浜水産物のブランド創出と中食の開発・販売のための事業費を支援
- 地魚の消費拡大キャンペーンを実施

農業人材の育成・確保

5,990万円

- 将来の農地利用について、対策チームを編成し地域計画を策定
- 農業経営者育成学校「SEADS(シーズ)」で、未来の農業人材を育成

農業生産の拡大

897万円

- 果樹団地の整備に向けて、農業用機械の導入を支援

森林環境譲与税の
活用

1億5,050万円

- 担い手の育成、木材生産の拡大、森林資源の利用拡大と保全を実施

鶴岡ならではの観光の振興

1,355 万円

- DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが行う、観光戦略の推進・マーケティングなどの実施を支援
- 山形県とJR東日本が実施する「春の観光キャンペーン」との連携を支援

まちなかのにぎわい創出

400 万円

- 中心市街地のにぎわい創出のため、イベント広場で定期的にイベントを実施
- 市内の複数事業者等で行うイベントを支援

はたらく場の確保・振興

2,746 万円

- 中小企業等が行う生産性向上・新製品開発等の取り組みを支援
- シルク産業及び産地の自立化に向け、ブランド化や新製品・新素材開発を支援

社会の基盤

市域内外の交流を促進し安全で快適に暮らせるまちの整備促進

道路や周辺施設の整備

10 億 3,831 万円

- 日本海沿岸東北自動車道・東北横断自動車道酒田線の整備促進に向けた活動
- 日沿道鼠ヶ関IC（仮称）の隣接地に道の駅あつみを移転整備
- 道路網や生活関連道路の整備、橋の補修や架け替え、長寿命化を実施

空き家の有効活用を支援

2,049 万円

- 空き家対策に取り組むつるおかランド・バンクを支援
- 寄附を受けた老朽危険空き家を更地化した後、住宅用地として供給

安全・安心な生活基盤の整備

47 億 5,364 万円

- 下水道の整備、処理場の統廃合、長寿命化、耐震化の実施
- 汚泥資源化（コンポスト化）施設の更新整備に着手
- 危険ブロック塀の撤去や、木造住宅に対する住宅耐震診断を実施

地域の振興

地域の特性や資源を生かし市民が安心して暮らせる地域づくりの推進

〈鶴岡地域〉

2,016 万円

- 鶴岡地域まちづくり未来事業
広域コミュニティ組織が取り組む活力あふれるまちづくりを支援



第三学区「スマホ・フォトイベント」

〈藤島地域〉

2,779 万円

- 東田川文化記念館活用事業



- 農の魅力拡大事業
- 藤島歴史公園「Hisu花」魅力発信事業
- 観光拠点魅力アップ事業
- 藤島文厚エリア検討事業

〈羽黒地域〉

1,418 万円

- 羽黒山スギ並木保全計画策定事業



- 史跡松ヶ岡青空マルシェ支援事業
- 月山高原「黄金色の麦畑」創出事業
- おしごとみ〜つけた事業
- ふらっといっぱ事業

〈櫛引地域〉

2,018 万円

- くしびきフルーツ振興プロジェクト事業



- 市南部エリア観光周遊促進事業
- 黒川能保存伝承支援事業
- デマンド交通導入事業
- 櫛引ゆかりの偉人展示会開催事業

〈朝日地域〉

1,927 万円

- 六十里越街道魅力発信事業



- 地域内交通調査研究事業
- 安全・安心な除排雪支援事業
- かたくり温泉運営支援事業
- 山の恵み産地化事業

〈温海地域〉

2,013 万円

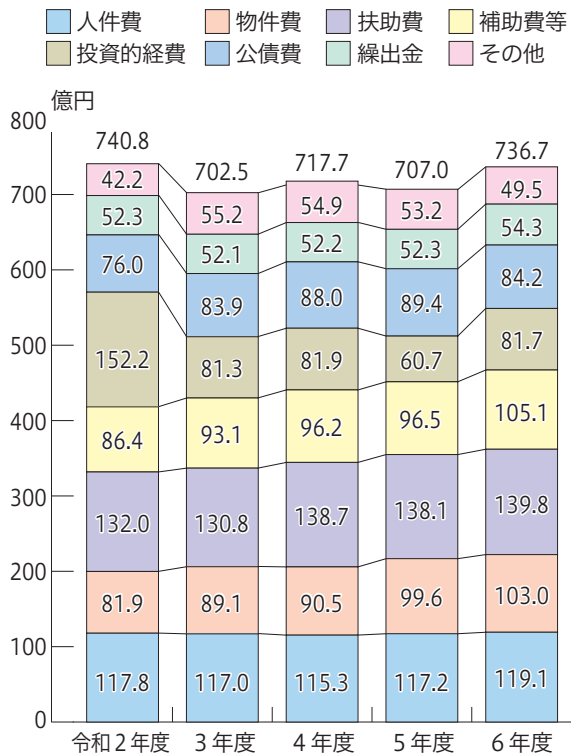
- 水産物販売実証実験事業



- 家族まるごと移住体験事業
- 自然資源を生かした教育環境整備による定住促進事業
- 教育環境充実事業
- 在来作物振興事業

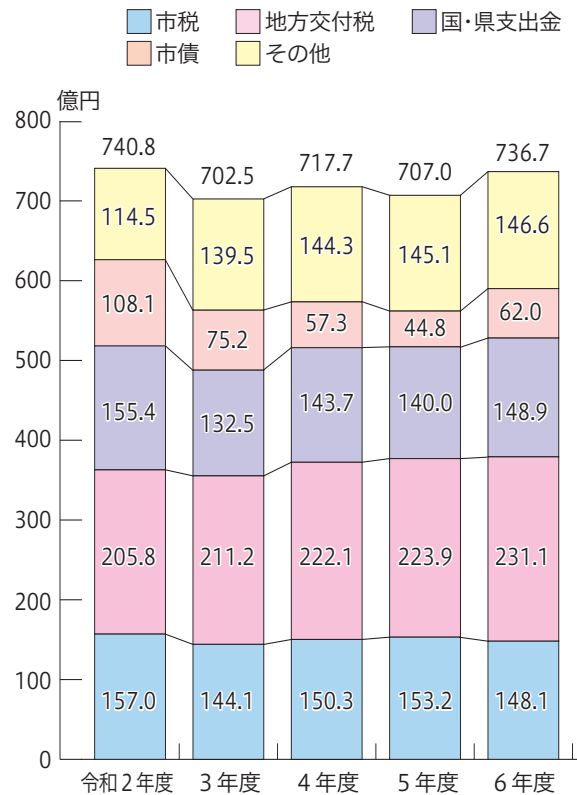
市の財政状況をグラフで紹介します

一般会計歳出の構成別推移

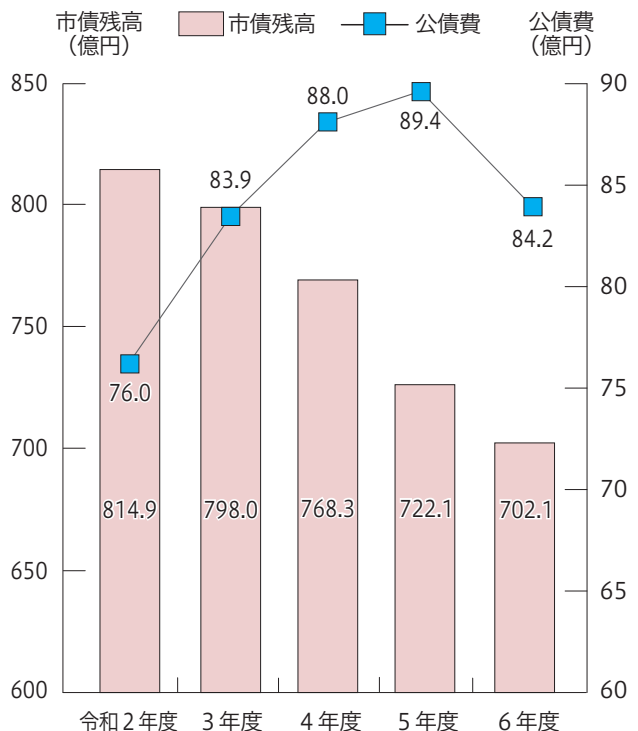


- 人件費…職員の給料、議員や委員の報酬など
- 物件費…消耗品や備品の購入費用、光熱水費、施設の管理委託料など
- 扶助費…生活保護費や保育園の委託料、乳児や重度身体障害者への医療給付費など福祉のためのお金
- 補助費等…各種団体や病院・上下水道事業に対する負担金や補助金など
- 投資的経費…道路、橋、学校など公共施設の建設経費
- 公債費…借金の返済に充てるお金
- 繰出金…介護保険などの給付費に対して、一般会計で負担するお金

一般会計歳入の構成別推移

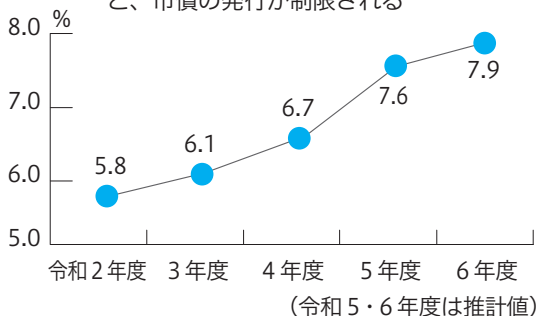


市債残高と公債費の推移



実質公債費比率の状況

- 実質公債費比率…公債費や公営企業への繰出金などを含めた実質的な公債費相当額が、標準財政規模に占める割合を、3か年平均で表した指標。この比率が18%以上になると市債の発行には県の許可が必要となり、25%以上になると、市債の発行が制限される



鶴岡市の財政・予算及びこの特集について、詳しくは本所財政課へ
☎25 - 2111内線350 ✉zaisei@city.tsuruoka.lg.jp

鶴岡市予算
市HP ▶

